

令和7年（2025年）11月教育委員会定例会会議録

日 時 令和7年（2025年）11月25日（火）午後3時～午後4時10分

会 場 柏崎市役所4階4-4会議室

出席者	教育長	近藤喜祐
	委員（教育長職務代理者）	米谷杉子
	委員	飯塚政雄
	委員	霜田真紀子
	委員	荒川学

説明のため出席した職員

教育部長	田中光司
教育総務課長	細山和美
学校教育課長 兼	
教育センター所長	山之内知行
文化・生涯学習課長	西巻隆博
スポーツ振興課長 兼	
水球のまち推進室長	藤巻久之
図書館長	徳間正
博物館長	小黒利明

説明及び職務のため出席した事務局職員

教育総務課課長代理	布施豊
-----------	-----

議題

- 1 会議録署名委員の指名
- 2 教育長専決処理報告
 - (1) 令和7（2025）年度一般会計補正予算（第12号）について
- 3 審議事項
 - (1) 新潟県柏崎市立小・中学校管理運営に関する規則の一部改正について
 - (2) 学区外就学許可について
 - (3) 第五次柏崎市生涯学習推進計画（案）について
 - (4) 新潟県柏崎市交流プラザ設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について
 - (5) 新潟県柏崎市公民館条例の一部を改正する条例の制定について
 - (6) 新潟県柏崎市産業文化会館設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定について
 - (7) 公の施設の指定管理者の指定について（体育施設：陸上競技場ほか13施設）

(8) 市立博物館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について

4 報告事項

- (1) 「マナビィステージ in かしわざき 2025」の開催報告について
- (2) 第35回トライウオーク&こどもフェスタの実施報告について
- (3) ニュースポ・パラスポ体験フェアを開催しました
- (4) 第23回柏崎マラソンを開催しました
- (5) 「読書週間ぬりえ展」の実施報告について
- (6) 共催・後援の事業について

5 その他

- (1) 12月定例会の日程について
- (2) その他

< 午後3時 開会 >

(近藤教育長)

審議事項の「(2) 学区外就学許可について」は、教育委員会会議規則第15条第1項ただし書の規定により非公開で審議することとしたい。併せて、審議の日程を「その他」終了後に変更したいが、よろしいか。また、配布資料は議事終了後に回収したい。

(全委員)

異議なし。

第1 会議録署名委員の指名

(近藤教育長)

会議録署名委員に、米谷委員、荒川委員を指名する。

第2 教育長専決処理報告

(近藤教育長)

教育長専決処理報告に入る。

- (1) 令和7(2025)年度一般会計補正予算(第12号)についてを議題とする。

(教育総務課長)

職員人件費について、各課分をまとめて説明させていただく。柏崎市の職員給与等は、新潟県職員に準拠している。新潟県人事委員会の勧告により、給与改定が行われたことに伴い、柏崎市職員の給与、期末勤勉手当を含む各種手当、共済費の増額措置するものである。また、スポーツ振興課、水球のまち推進室の時間外手当の不足が見込まれることから、必要な額を増額措置するものである。

次に、教育総務課分の補正予算について説明させていただく。

歳入について、へき地児童生徒援助費等補助金77万1千円の増額は、高柳門出地区内で県道崩落が発生したため、別の通学経路を使い通学支援した。これに伴い、国からの補助金を増額措置するものである。

歳出について、小学校の「学校管理運営費」129万円増額は、令和8(2026)年度に新設及び増設予定の特別支援学級及び通級指導教室の備品を今年度中に整備するものであ

る。特別支援学級を新設する学校は、半田小学校の病弱学級、桜通小学校の知的学級。増設する学校は、田尻小学校の知的学級、比角小学校の自閉・情緒学級。また、通級指導教室を新設する学校は、半田小学校の発達障害。新巡回校は桜通小学校及び新道小学校の発達障害。

次に、中学校の「学校管理運営費」121万2千円増額は、同じく令和8（2026）年度に新設及び増設予定の特別支援学級及び通級指導教室の備品を整備するものである。特別支援学級を新設する学校は、第一中学校の病弱学級、北条中学校の自閉・情緒学級。増設する学校は、松浜中学校の自閉・情緒学級。また、通級指導教室を新設する学校は、第二中学校の発達障害。新巡回校は松浜中学校の発達障害である。

(文化・生涯学習課長)

文化会館管理運営費539万5千円増額と産業文化会館管理運営費241万7千円増額は、物価高騰のため、柏崎市指定管理者制度ガイドラインにおける指定管理者の運営維持の支援を行うために増額措置するものである。

(スポーツ振興課長)

体育施設管理運営経費1,901万円増額は、光熱水費等の高騰に伴い、総合体育館など市内15体育施設の指定管理料の支援を行うため増額措置するものである。

(博物館長)

歳入の国宝重要文化財等保存整備費補助金416千円増額は、市内で行っている大規模ほ場整備事業に対し、実施主体である県からの委託を受けて、市町村が田の遺跡調査を行うものである。今回、国からの補助金が下りることとなったため、増額措置するものである。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(霜田委員)

高柳門出地区で発生した県道崩落だが、道路管理者である県からの支援はあるのか。

(教育総務課長)

新潟県からの支援はない。

(霜田委員)

今の通学支援状況で児童生徒に不便が発生しているが、問題はないか。

(教育総務課長)

迂回路を利用することによって、通常のルートより時間がかかる不便さはあるが、児童生徒がストレスを感じたりする報告は学校から受けていない。

(飯塚委員)

県道が崩落したことにより、通常のルートと別で運行しているので、その通学費の補助だと思うが、それ以外に何かあるのか。

(教育総務課長)

今回の県道崩落に限らず、高柳門出地域の児童生徒は、国から遠距離通学費として補助金をいただいていた。県道崩落により、別ルートで通うこととなったため、その通学に係る費用の半額を国からいただくものである。

(近藤教育長)

他になければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

第3 審議事項

(近藤教育長)

審議事項に入る。

(近藤教育長)

(1) 新潟県柏崎市立小・中学校管理運営に関する規則の一部改正についてを議題とする。

(学校教育課長)

新潟県柏崎市立小・中学校管理運営に関する規則の一部を改正するものである。教職員が十分な時間をとり新学期の準備をし、児童生徒の受け入れ態勢を整えることで、安全・安心な学校生活を送れるようにするもの。春休み期間を長くし、新学期のスタートを4月8日にすることにより、教職員が5日間の新学期準備期間ができる。

改正する背景として、年度初めは業務量が多く、4月の超過勤務が多いこと。食物アレルギー対応など安全確保のための全職員の共通理解時間が必要であること。さらに、国の働き方改革の流れで、業務見直し、健康確保措置実施計画などを策定する指示などが理由である。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(飯塚委員)

簡単に言うと、他の休みを削ったりしないで、春休みが2日間延ばすだけの理解でよいか。

(学校教育課長)

子ども達にとっては、その通りである。

(米谷委員)

業務の見直し等の指示はどこからか。

(学校教育課長)

国、文部科学省からである。

(近藤教育長)

他になければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

(近藤教育長)

(3) 第五次柏崎市生涯学習推進計画（案）についてを議題とする。

(文化・生涯学習課長)

本年、8月26日の定例教育委員会では、第五次柏崎市生涯学習推進計画策定のスケジュールを説明した。今回は、11月18日に開催された社会教育委員会議において、具体的な計画案が示されたので、その審議をお願いしたい。

この計画（案）では、重点目標を以下の3つに絞り、計画のスリム化を図った。

1 学習機会（講座）などの提供

2 繼続につながる支援

3 生涯学習の理解促進

基本的な文言の部分は、第四次柏崎市生涯学習推進計画と大きな変更はなく、計画期間は令和8（2026）年度から令和11（2029）年度としている。

今後のスケジュールは、12月の市議会文教厚生常任委員協議会で説明後、パブリックコメントを年明けの1月から実施し、2月の定例教育委員会で計画の最終案を審議していただく予定である。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(霜田委員)

生涯学習の言葉を理解してもらうことが今回の重点目標にあるが、個人的に生涯学習という言葉は年齢層が上をイメージしていた。しかし、言い換えれば、老若男女の幅広い人が「学び直し」「自分磨き」など言い方もできると思う。生涯学習という言葉に拘らず、多くの方が気軽に取り組めるようになってほしい。

(文化・生涯学習課)

社会教育委員会議においても同じように、生涯学習という言葉がハードルになっていることは否めないと意見がでた。今後は、文化・生涯学習課で行っている講座や学校連携を通じて理解を促進していきたい。

(近藤教育長)

他になければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

(近藤教育長)

(4) 新潟県柏崎市交流プラザ設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてを議題とする。

(文化・生涯学習課長)

交流プラザの利用料金について、使用料・手数料に関する基本方針に基づき、利用料金を改定するものである。風の部屋、交流プラザの施設で利用料金の改定を行う。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(近藤教育長)

なければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

(近藤教育長)

(5) 新潟県柏崎市公民館条例の一部を改正する条例の制定について議題とする。

(文化・生涯学習課長)

柏崎公民館の利用料金について、使用料・手数料に関する基本方針に基づき、利用料金を改定するもの。併せて、交流プラザ設置及び管理に関する条例の整合性をとり、条文を揃えるために改正を行うものである。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(近藤教育長)

なければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

(近藤教育長)

(6) 新潟県柏崎市産業文化会館設置及び管理に関する条例施行規則の一部を改正する規則の制定についてを議題とする。

(文化・生涯学習課長)

廃棄予定である映写機及び持ち込み設備で利用のないテレビ、ラジオ、ビデオの録音・録画機器について、項目削除するため別表の改定を行うものである。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(近藤教育長)

なければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

(近藤教育長)

(7) 公の施設の指定管理者の指定について（体育施設：陸上競技場ほか13施設）を議題とする。

(スポーツ振興課長)

地方自治法第244条の2第3項の規定により、公の施設の指定管理者を指定するもので、令和8(2026)年3月31日をもって指定管理者が満了することに伴い、陸上競技場ほか13の体育施設を引き続き、公益財団法人かしわざき振興財団に指定管理者を指定する。指定の期間は令和8(2026)年4月1日から令和13(2031)年3月31日までとする。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(飯塚委員)

引き続き、公益財団法人かしわざき振興財団が指定管理者になることだが、入札なのか公募なのか選定した経緯を聞かせてほしい。

(スポーツ振興課長)

指定管理者の設定は、市の選定委員会で行っている。その会議で、担当課としての意見を聞かれるが、これまで通り公益財団法人かしわざき振興財団が望ましいと提案させていただいた。理由としては、過去の実績、体育施設の管理を熟知してからである。

(近藤教育長)

他になれば承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

(近藤教育長)

(8) 市立博物館設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定についてを議題とする。

(博物館長)

博物館の入館料について、使用料・手数料に関する基本方針に基づき、入館料を改定するものである。なお、この条例には貸室使用料の記載もあるが、今回、見直しを行ったが、算定の結果、据え置きとなった。

改正後の入館料は、県内類似施設と比較しても、妥当な額であると思う。

(近藤教育長)

質問、意見を求める。

(近藤教育長)

なければ承認してよろしいか。

(全委員)

異議なく承認。

第4 報告事項

(近藤教育長)

報告事項に入る。

※教育長及び各課（館）長が資料に沿って説明

- (1) 「マナビィステージ in かしわざき 2025」の開催報告について
- (2) 第35回トライウォーク＆こどもフェスタの実施報告について
- (3) ニュースポ・パラスボ体験フェアを開催しました
- (4) 第23回柏崎マラソンを開催しました
- (5) 「読書週間ぬりえ展」の実施報告について
- (6) 共催・後援の事業について

(近藤教育長)

以上で報告事項を終わる。

第5 その他

(1) 12月定例会の日程について 12月23日（火）午後1時30分開会

(2) その他

(近藤教育長)

議案説明員以外の職員の退席を求める。

(近藤教育長)

審議事項に入る。本審議は、非公開で行う。

(2) 学区外就学許可についてを議題とする。

<非公開審議>

< 午後4時10分 閉会 >

以上、相違ないことを確認する。

令和7年（2025年）12月23日

教育長 近藤 喜祐

委員 米谷 杉子

委員 荒川 学